

# 日立産業制御 Vol. 5 | 2017.01 インフォメーションレター

## 来場人数カウントシステム

### その施設。今日は何人来場した？



#### 導入実績

・株式会社 テレビ朝日さま ほか

来場者数は、施設が活用されているかを知る大切な指標です。まずは、施設に来場していただくこと。そして次は、来場者を優良顧客へとつないでいきます。たとえば商品購入者などの優良顧客<sup>(\*)</sup>は履歴が残りますが、見込み客<sup>(\*\*)</sup>である来場者は、数える仕かけがないと把握できません。今日は、何人が来場して、何人が商品を購入しましたか。本日、購買行動のない来場者を次回購買行動に結びつけるにはどうすればいいのでしょうか。次につなぐために、まずは来場者を数えることから始めませんか。

## 来場者を数える理由

### ① 施設が活用されているかの指標になる

<p>公共施設</p> <p>運営状況の把握</p>	<p>商業施設</p> <p>テナント料金の 指標・根拠</p>	<p>イベント施設</p> <p>イベント成功の 評価指標</p>
----------------------------	--------------------------------------	---------------------------------------

### ② 来場者は見込み客。優良顧客育成は、見込み客数を知ることから



## 日立産業制御ソリューションズ 来場人数カウントシステムの特長

### ① TOF方式のカメラによる距離計測を採用し、計測誤差を最小限に抑える

来場者カウントにおいて、カメラで映し出された映像の中から、何を計測対象物として認識するのか、除外するのかを設定し、設定通りに計測することが、計測誤差を抑えるうえで重要な鍵となります。来場人数カウントシステムでは、カメラから対象物までの距離を計測するTOF (Time Of Flight) 方式を採用したカメラにより、映像だけに頼らない計測を実現し、計測誤差を最小限に抑えます。

### ② カメラとパソコンのみで運用

システム構成要素はカメラとパソコンのみのため、計測用の専用装置は必要ありません。

人影に隠れて  
映像では確認しにくい  
来場者もカウント



\*1 優良顧客: 「売上・利益が大きい」など、ビジネスにおいて有益な利益をもたらす顧客 \*2 見込み客: 製品を買う可能性のある人 (法人)

## 【導入事例】他社システムからリプレースされたA社さま(イベント運営)

### 導入前の課題は?

#### ■ 計測精度を向上したい

イベントの成功指標(効果測定)が来場数のため、より正確に来場者をカウントができるシステムが必要だった。

#### ■ 導入前の悩み(計測誤差)

イベントスペースに、来場者が集団で来場する際に、人影に隠れてカウントできない来場者がいる。

ガラスに映った来場者や影、イベントスペースの外にいる人物を誤認識しカウントしてしまう。



来場人数  
カウント  
システム  
を導入



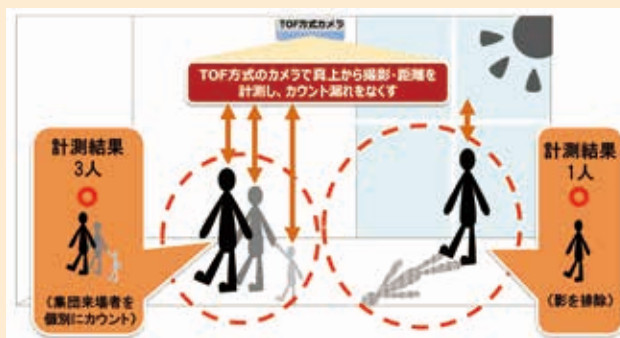
### 来場人数カウントシステム 導入の決め手(喜びの声)

#### ■ 計測精度の向上

TOF方式のカメラを真上に設置し、上部から来場者への距離を撮影・計測する方法を採用。人影に隠れて確認しにくい来場者もカウント。ガラスに映った来場者や影などは計測対象から除外の設定をするなど、計測精度が向上した。

#### ■ 専用装置の設置が不要

カメラ+パソコンのみのシステム構成で、計測用の専用装置が不要となり、スペースが有効に使えるようになった。



## 【そのほかの画像解析システム】来場者カウントの「次」をお考えの方へ

### 広告効果測定、客層調査



広告出稿前後での来場者数の変化や、客層(性別、年齢など)をデータで把握。広告効果測定と、客層を把握し、次の戦略検討を支援。

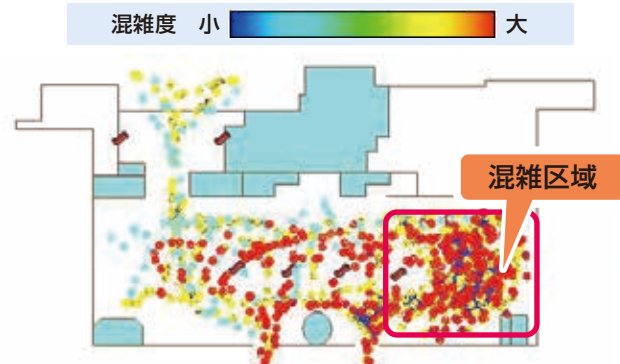
### 立ち入り禁止区域への侵入感知



立ち入り禁止区域への侵入や退室時に共連れ<sup>(\*)</sup>があった場合に管理者に通知し、事故防止を支援。

\*3 共連れ:1人の認証で解錠した扉を複数の者が通過してしまうこと。

### 施設内の混雑具合を把握



施設内の監視カメラ映像から人の混雑具合を表示。混んでいるエリアを把握することで、広告・イベント効果の把握が可能。また、施設内の空調調整や来場者の誘導にも活用でき、快適な施設環境を支援。

本紙の情報は、2017年1月時点の情報です。製品の改良により予告なく記載されている仕様と変更される場合があります。

- 来場人数カウントシステムは、株式会社日立産業制御ソリューションズの製品です。
- この資料は国内向けに提供する商品/サービスの情報です。
- 製品仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 本製品を輸出等される場合には、外国為替及び外国貿易法の規則ならびに米国の輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

フィジカルセキュリティ 日立産業制御 検索

営業統括本部 〒110-0006 東京都台東区秋葉原6番1号秋葉原大栄ビル(03)3251-7240  
北海道営業所 〒060-0002 北海道札幌市中央区北二条西4丁目1番地 札幌三井JPビルディング(011)221-1383  
東北営業所 〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町四丁目1番25号 東二番丁スクエア(022)266-7240  
茨城支店 〒310-0011 茨城県水戸市三の丸一丁目4番73号 水戸三井ビル(029)221-2770

中部支店 〒460-8435 愛知県名古屋市中区栄三丁目17番12号 大津通電気ビル(052)259-1241  
関西支店 〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島二丁目3番18号 中之島フェスティバルタワー(050)3154-3863  
中国営業所 〒730-0036 広島県広島市中区袋町5番25号 広島袋町ビル(082)248-2838  
九州営業所 〒814-0001 福岡県福岡市早良区百道浜二丁目1番1号 日立九州ビル(092)844-7636

人々の生活を安全・安心で豊かにするため  
優れた技術で新しい価値を提供し、社会の発展に貢献する

株式会社 日立産業制御ソリューションズ

発行元 ●担当: 経営戦略本部 広報・渉外部  
●TEL: 0294-52-8657 (日立内線: 8973-4256)  
●E-mail: gijyutsunews.biz.kt@hitachi.com  
<http://www.hitachi-ics.co.jp/>